RG79A882H02

MITSUBISHI 三菱電機パッケージエアコン別売化粧パカンタン自動パネル（自動昇降）取扱説明書

このたびは三菱電機パッケージエアコン・カンタン自動パネルをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

- ご使用の前に、正しく安全にお使いいただくため、この説明書を必ずお読みください。
- 本説明書の他にエアコン操作用の取扱説明書がございますので、合わせてお読みください。
- お読みになった後は、エアコン操作用の取扱説明書、室内ユニット据付工事説明書、化粧パネル据付工事説明書とともに、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

安全のために必ず守ること

- 誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、⚠警告、⚠注意 の表示で区分して説明しています。

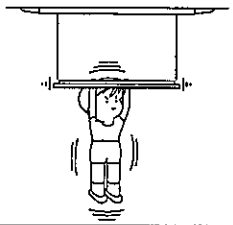
⚠警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性があるもの。
⚠注意	誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの。

● 図記号の意味は次のとおりです。	
⃠	絶対に行なわないでください。
!	必ず指示に従い行なってください。

■使用上の注意

⚠警告

降ろした吸込グリルの上にフィルター以外の物をのせたり、ぶらさがらない。



●落下、転倒によるケガの原因になることがあります。

⃠

吸込グリルの昇降操作をするときは、ユニットの運転を止める。

●吸込グリルが落下することがあります。

!

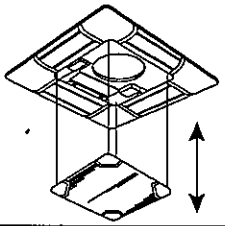
⚠注意

フィルターや吸込グリルの清掃以外の目的で昇降操作をしない。

●ケガや故障の原因になることがあります。

⃠

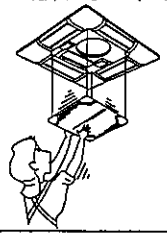
連続して繰り返しての昇降操作をしない。また吸込グリルを降ろしたままにしない。



●ケガの原因、昇降装置の故障の原因になることがあります。

⃠

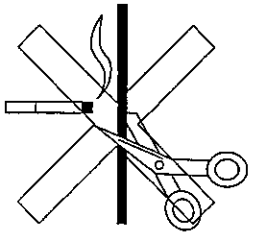
吸込グリルの昇降操作中に、ワイヤー（吊りヒモ）や吸込グリルには触らない、または揺らさない。



●吸込グリルがぶつかったりワイヤーが巻きついたりしてケガの原因、昇降装置の故障の原因になることがあります。

⃠

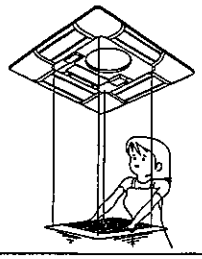
ワイヤーは折り曲げたり、刃物やタバコの火などで触れない。



●ワイヤー切断により吸込グリル、フィルターが落下し、ケガの原因になることがあります。

⃠

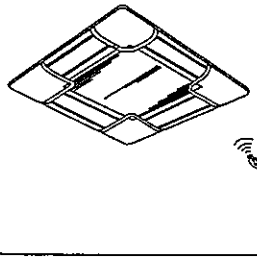
フィルター清掃時、吸込グリルに下方への力を加えない。



●昇降装置の故障の原因になることがあります。

!

リモコンは、お子様の手の届く所に置かない。



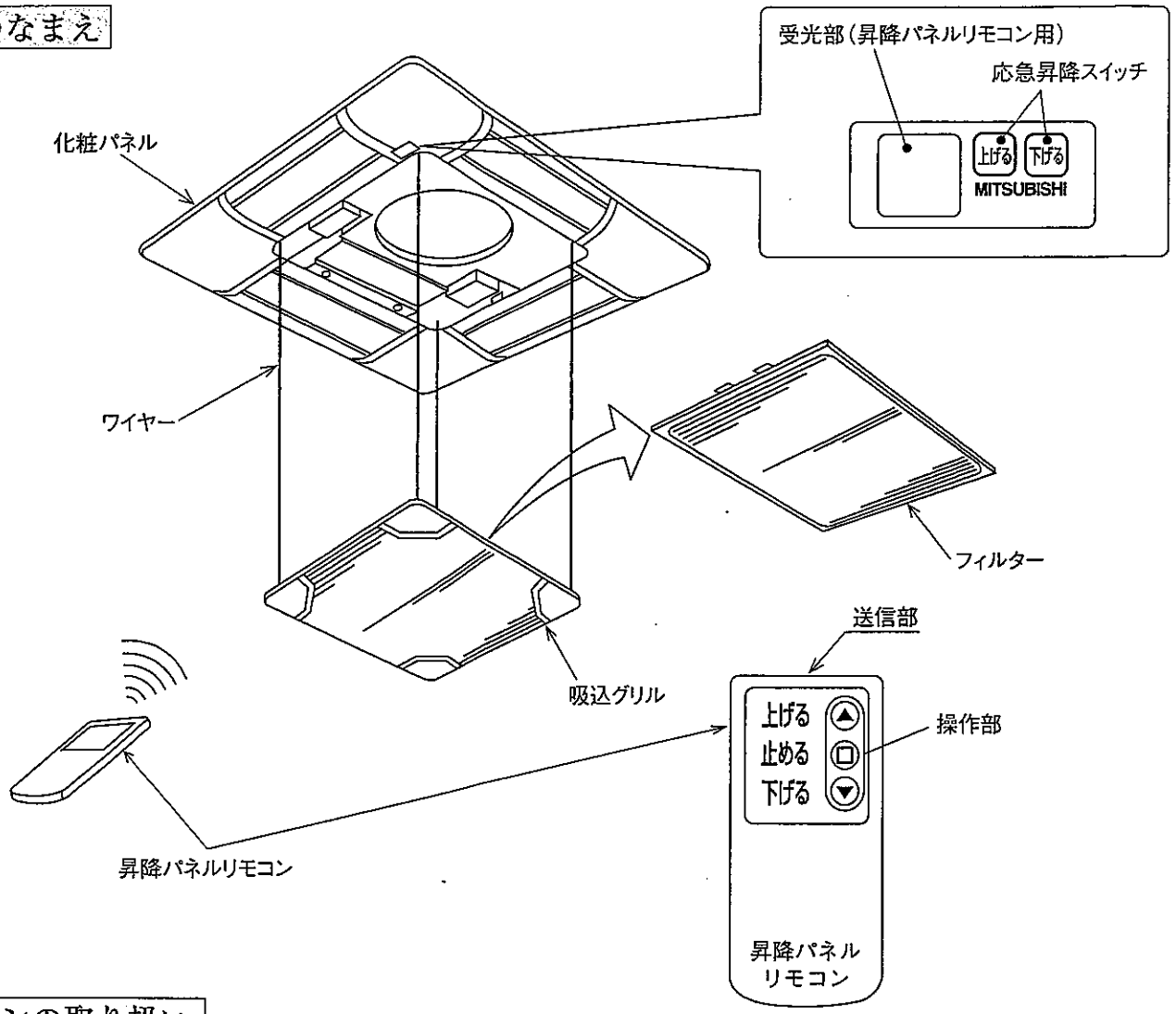
●ケガの原因になります。
●電池を飲み込んだりして危険です。

⃠

ル

MPLP-P160AJ＊(ワイヤードリモコン対応)
※ワイヤレスリモコン対応は別売ワイヤレス受光部キットが必要です。

各部のなまえ



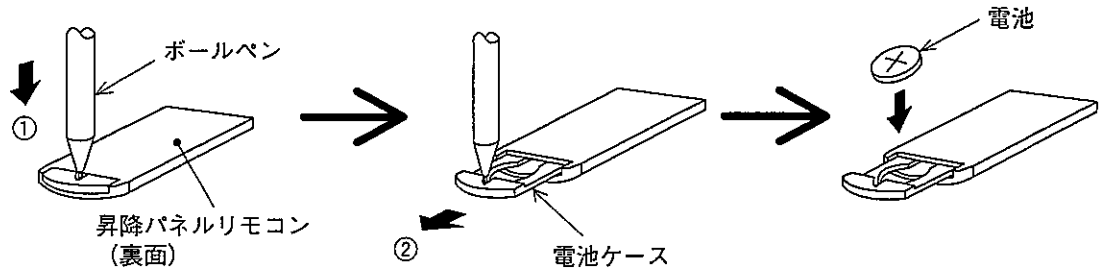
リモコンの取り扱い

●リモコンは化粧パネルの真下から受光部に向かって操作してください。
●リモコンの送信部の信号が受光部へ届き、“ピッ”と音を出してお知らせします。この信号の届く範囲は直線方向で約3m左右方向約30°程度です。また、蛍光灯などの照明や強い光りの影響を受けて、信号が届きにくくなることがあります。

●リモコンの取り扱いは大切に！落としたり、衝撃を与えないでください。また、水に濡らしたり湿気の高いところには置かないでください。
●紛失防止のためにリモコンに付属のマジックテープを使用し、壁等に固定するようにしてください。
また、使用後は必ず元に戻すようにしてください。

電池の入れ方

●ボールペン等の先端で矢印①のように下へ押しつけながら矢印②の方向にスライドし、電池ケースを外します。
●電池は、リチウム電池（CR2025、3V）をお使いください。
●電池は、プラス表示面を上にして電池ケースに入れ、電池ケースを元のようにリモコンへセットします。



吸込グリルの昇降操作のしかた

1）エアコンの運転を必ず停止します。

⚠警告	エアコンの運転を必ず停止します。
	●ケガや故障の原因になります。

2）リモコンの“下げる”ボタンを押し、吸込グリルを降ろします。
●吸込グリルが下降し、一定の距離で自動停止します。
※工場出荷時は、天井面より1.8mで自動停止します。下降距離の設定を変更したい場合は、お買上げの販売店へご相談ください。（その他にも、1.3m／2.4m／3.1mの設定が可能です）
※下降中に停止したい場合は、リモコンの“止まる”または“上げる”ボタンを押すと任意の位置で停止します。

3）フィルターや吸込グリルを外し、清掃します。
（清掃のしかたの項目をご参照ください）

4）リモコンの“上げる”ボタンを押し、吸込グリルを収納します。
※1回で収納しない場合は、収納するまで自動的に収納動作を繰り返します。
※上昇中に停止したい場合は、リモコンの“止まる”または“下げる”ボタンを押すと任意の位置で停止します。

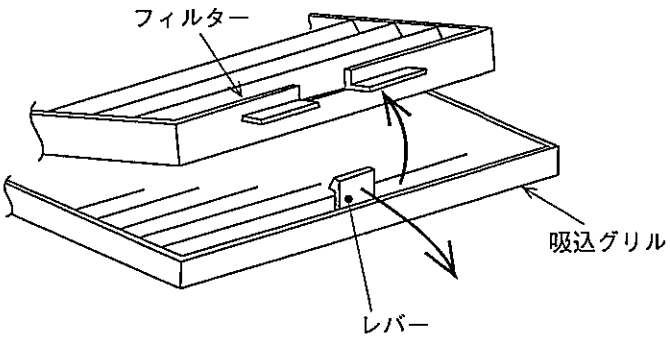
操作上のご注意

●吸込グリルは、ワイヤー4本に吊られた状態でないと昇降しません。
●吸込グリルを手で無理に降ろさないでください。（故障の原因になります）
●連続して繰り返しての下降・上昇の操作をしないでください。（故障の原因になります）
●吸込グリルを降ろす際には、下に障害物が無いことを確認してください。
●フィルター清掃後、元の通り確実に吸込グリルを取付けませんと、吸込グリルが収納しません。また故障の原因になります。

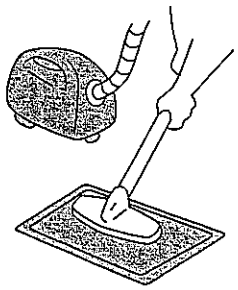
清掃のしかた

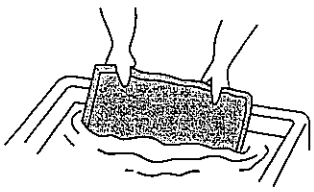
フィルターの清掃

1）吸込グリルのレバーをたおし、フィルターを外します。



2）フィルターのほこりを掃除機で吸い取るか、水洗いします。
●汚れがひどいときは中性洗剤を溶かしたぬるま湯ですすいでください。
●熱い湯（約50℃以上）で洗わないでください。
（変形することがあります）



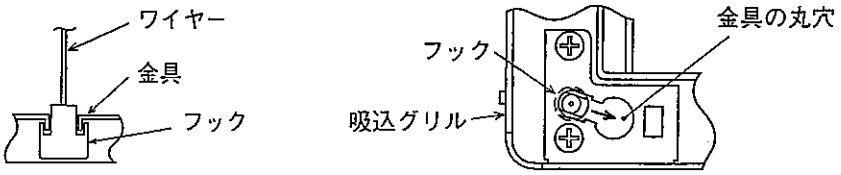


3）水洗いした後は、日陰でよく乾かします。
●直射日光や直接火にあてて乾かさないでください。
（変形することがあります）

4）フィルターを吸込グリルに取り付けます。（取り外しの逆手順）
●フィルターの向きに注意してください。
（180°反転はできますが表裏は反転できません）

吸込グリルの清掃

1) 吸込グリルのコーナー部の金具の形状とフックの溝部を合わせ、
矢印の方向にスライドし、金具の丸穴からフックを4ヶ所共外します。



※ワイヤーは、絶対に引張らないでください。（故障の原因になります）

2) 吸込グリルを水洗いします。
- ●やわらかい布で軽く拭くように洗ってください。水洗いのあとは、やわらかい布で水分を拭き取って日陰で乾かしてください。
- ●家庭用中性洗剤（食器用または洗濯用）を使うときは、洗剤が残らないよう、よく水洗いしてください。
- ●ガソリン・ベンジン・シンナー・みがき粉・酸性／アルカリ性洗剤などは吸込グリルを傷めますので、絶対使用しないでください。
- ●長時間（2時間以上）温水や水につけておかないでください。
- ●直射日光や直接火にあてて乾かさないでください。
（変形や変色する原因になります。）

3) 吸込グリルを元のように取り付けます。（取り外しの逆手順）
※取付の向きの制約はありません。

応急昇降について

- ●リモコンが使えないとき（電池切れ・紛失・故障時等）に、受光部の応急スイッチにより操作することができます。
※高所作業になりますので、十分注意して操作してください。
- ●下降・上昇の操作方法は、リモコンと同じですが、停止される場合は昇降中の動作と逆のボタンを押すことにより停止します。
（下降中に“上げる”ボタンを押すと停止
上昇中に“下げる”ボタンを押すと停止）

『故障かな？』と思ったら

●サービスを依頼される前にお確かめください。

症　　状	原　　因	処　　置
吸込グリルがリモコンを操作しても動かない。	エアコンを運転していませんか？	エアコンの運転を止め、再操作してください。
	停電ではありませんか？	停電復帰後、再操作してください。
	リモコンに電池は入っていますか？ または、電池が消耗していませんか？	電池を入れる。または、交換してください。
	吸込グリルの上に何か載っていませんか？ または、吸込グリルに何か引掛かっていませんか？	載っているものを取る。 または、引掛りを外してください。
吸込グリルが収納できない。	吸込グリルの上に何か載っていませんか？	載っているものを取る。
	フィルターがきちんと取り付いていますか？	再下降して、フィルターが確実に取り付いているか確認してください
	吸込グリルにフックが4ヶ所共引掛けてありますか？	再下降して、吸込グリルにフックを引掛けてください。
吸込グリルが途中で止まる。 (それ以上、下がらない)	吸込グリルが自動停止位置まで降りたためです。 (それ以上、下げようとすると“ピー、ピー、ピー”と音がします)	異常ではありません。 ※下降距離の設定を変更したい場合は、お買上げの販売店へご相談ください。
昇降動作中に音がする。 (上昇中または下降中)	ワイヤーが巻かれる時または出される時の音です。	異常ではありません。
吸込グリル収納時に音がする。	収納を確実に行なうための動作音です。	
昇降動作中に吸込グリルが傾く	各ワイヤーを巻くまたは出すスピードが多少異なるためです。	

※以上のことをお確かめになった上で、なお調子がよくないときは、ご自分で修理しないでお買上げの販売店にご相談ください。